

烏山 地区防災 マップ



鳥山地域キャラクター 「からぴょん」

烏山まちづくりセンター

〒157-0062 世田谷区南烏山6-4-26 4階
Tel 03-3300-5420 Fax 03-6909-0038

協力: 烏山地区身近なまちづくり推進協議会



●道路凡例

色・記号	項目
	高速道路（第1次緊急輸送道路）
	東京都緊急輸送道路障害物除去路線
	世田谷区緊急輸送道路障害物除去路線

●凡例

記号	項目	記号	項目
	広域避難場所		防災無線
	指定避難所		公園緑地
	福祉避難所(高齢者)		身近な広場
	福祉避難所(障害者)		一時滞在施設
	福祉避難所(母子)		帰宅困難者支援施設
	水害時避難所		ボランティアマッチングセンター
	避難所救護所		土のうステーション
	東京都災拠点病院		



鳥山地区防災マップ

※烏山まちづくりセンター区域内を
詳しく掲載しています。
内) 平成 24 年度に烏山地区身近なま
ちづくり推進協議会委員の調査・
作業により作成したものを更新し
ました。



地図の作成にあたっては、国際航業株式会社
諸を得て、国際航業株式会社に著作権が帰属
白地図データベースを使用しています。

本节将介绍如何使用[Visual Studio](#)的“生成”菜单来生成不同的输出。

8年1月発行



地域で守るからすやまの命

① 烏山地区を知りましょう

- 烏山地区（給田・北烏山・南烏山）には6万人以上の人々が暮らしています。

人口 64,172人 世帯数 36,038世帯
14歳以下の割合 10.19% 65歳以上の割合 21.84%
※令和7年11月現在

戸建住宅 約24% 集合住宅 約76%
※世帯数の割合による。令和2年国勢調査より

- 首都直下地震発生時には大きな被害が予想されます。

【烏山地区の想定震度6強、6弱】

死者 34人 負傷者 374人
全壊 352棟 半壊 1,015棟 全焼 877棟

※条件 都心南部直下地震M7.3 冬の夕方18時 風速8m/s

※烏山地区防災計画（令和7年修正）より、「首都直下地震等による東京の被害想定」（令和4年）を基に計算

② 家族や友人と話し合いましょう！

- 家の中の備え、避難場所、連絡手段などを話し合っておきましょう。



③ 地域の力で乗り切りましょう！

- まずはあいさつから。近所の顔見知りを増やしましょう。
- 町会・自治会活動、地域行事に参加してみましょう。
- 地域の防災活動を知りましょう。



避 難 所

避難者はお客さまではありません！

① 運営スタッフは地域の住民です

- 避難所は自宅での居住が困難な時、一時的に生活をするための施設です。
- 烏山、上北沢、上祖師谷地区合わせて10か所の指定避難所があります。避難所の該当区域を確認しましょう。
- 世田谷区の避難所は行政ではなく、町会・自治会を主体とした地域住民が運営します。皆さんの協力が必要です。



在宅避難に
備えてください！



② 快適とは言えない避難所

- 世田谷区のような都市部では人口が多く、滞在スペースや物資が十分に確保できません。
- プライバシーや感染症のリスクも自宅とは異なります。
- みんなで決めたルールを守って生活する必要があります。

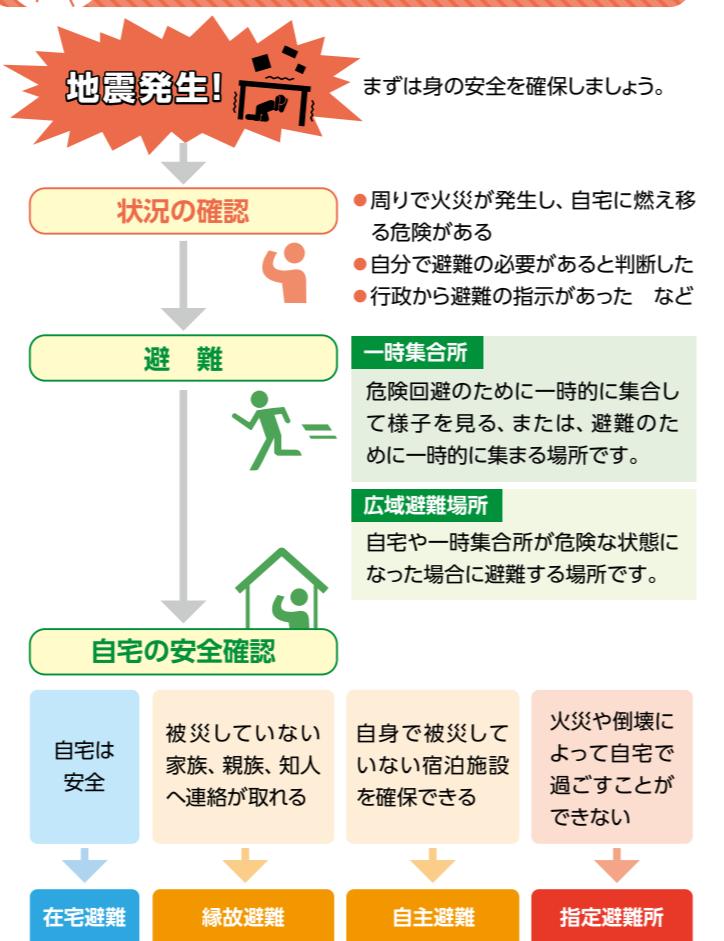
③ 避難所で行われること

- 避難者の滞在スペースの確保、環境整備などを行います。

- ボランティア活動の拠点（ボランティアサテライト）が設置されます。



地震発生時とその後の避難の流れ



安否確認

① 災害用伝言ダイヤル「171」

災害時に電話がつながりにくくなる状況でも、家族や知人と音声メッセージで安否情報を共有できるNTTのサービスです。



自宅玄関等に掲示し、「自分や家族が無事である」ことを周囲に知らせます。

② 災害用伝言板「web171」

インターネットを利用した伝言板です。被災者側が電話番号を入力し、名前・安否・伝言の登録が可能です。

■利用方法 <https://www.web171.jp/>へアクセスし、画面に従って情報の登録・閲覧を行ってください。



③ 災害用伝言板サービス

大規模災害時、携帯電話のインターネット接続メニュートップに「災害用伝言板サービス」が表示され、安否情報の登録・確認ができるようになります。全社一括検索が可能です。

これらのサービスを利用するため、家族や知人などと事前に連絡方法を決めておきましょう。体験利用することもできます。

体験利用可能日

- ・毎月「1日」「15日」（午前0時～午後11時59分）
- ・正月三が日（1月1日正午～3日午後11時）
- ・防災週間（8月30日～9月5日）
- ・防災とボランティア週間（1月15日～21日）

※通信会社により、このほかにも体験日を設けている場合があります。



災害時の情報収集方法

① 世田谷区防災ポータルサイト

避難情報、避難所の開設状況、気象警報、ライフライン情報などを一元的に確認することができます。



② 世田谷区ホームページ

区のホームページで、災害情報などをお知らせします。



③ エフエム世田谷（周波数83.4MHz）

区内の地震情報や余震情報、被害状況や安否情報、生活情報などの災害情報をお知らせします。また、インターネット配信も行っています。詳しくはエフエム世田谷ホームページをご覧ください。



④ 世田谷区公式SNS（X・LINE）

区の公式アカウントから災害情報を確認できます。



⑤ 東京都防災アプリ

スマートフォン等にダウンロードしておすることで、通信ができない状況でも地図で避難所等の確認ができます。



⑥ 防災行政無線

防災行政無線塔から地震情報や余震情報などをることができます。内容が聞き取れなかった時に、専用電話番号に電話すると、自動録音された放送内容（24時間以内）を聞くことができます。

専用電話番号 050-5536-6957 ※通話料がかかります。



在 宅 避 難

避難者はお客さまではありません！

① 運営スタッフは地域の住民です

- 避難所は自宅での居住が困難な時、一時的に生活をするための施設です。
- 烏山、上北沢、上祖師谷地区合わせて10か所の指定避難所があります。避難所の該当区域を確認しましょう。
- 世田谷区の避難所は行政ではなく、町会・自治会を主体とした地域住民が運営します。皆さんの協力が必要です。



在宅避難に
備えてください！



② 快適とは言えない避難所

- 世田谷区のような都市部では人口が多く、滞在スペースや物資が十分に確保できません。
- プライバシーや感染症のリスクも自宅とは異なります。
- みんなで決めたルールを守って生活する必要があります。

③ 避難所で行われること

- 避難者の滞在スペースの確保、環境整備などを行います。

- ボランティア活動の拠点（ボランティアサテライト）が設置されます。



在 宅 避 難

避難者はお客さまではありません！

① 運営スタッフは地域の住民です

- 避難所は自宅での居住が困難な時、一時的に生活をするための施設です。
- 烏山、上北沢、上祖師谷地区合わせて10か所の指定避難所があります。避難所の該当区域を確認しましょう。
- 世田谷区の避難所は行政ではなく、町会・自治会を主体とした地域住民が運営します。皆さんの協力が必要です。



在宅避難に
備えてください！



② 快適とは言えない避難所

- 世田谷区のような都市部では人口が多く、滞在スペースや物資が十分に確保できません。
- プライバシーや感染症のリスクも自宅とは異なります。
- みんなで決めたルールを守って生活する必要があります。

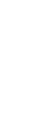
③ 避難所で行われること

- 避難者の滞在スペースの確保、環境整備などを行います。

- ボランティア活動の拠点（ボランティアサテライト）が設置されます。

災害時は停電や断水で、
自宅のトイレが使えないこともあります！

東京備蓄ナビ



備えておく物の例

避難所を確認



飲料水

1人1日3リットル。家族が最低3日間以上、できれば1週間生活できる分を用意しましょう。



食品

レトルト食品（ご飯・おかず）・即席麺・缶詰・乾パン・菓子類・野菜ジュースなど



生活用品

はし・スプーン・紙皿・ラップ・ビニール袋・缶切り・カセットコンロ・ガスボンベ・毛布・洗面道具・救急箱・常備薬・ウェットティッシュ・生理用品・ランタンなど



充電用品

モバイルバッテリー・ポータブル蓄電池・充電器など



生活用水

水の汲み置き
※断水時に、水を取りに行くためのポリタンクやキャリーなど



「日常備蓄（ローリングストック）」 で災害に備えよう

少し多めに備蓄しておき、古いものから消費し、減った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の備蓄をする方法です。



① 家の水洗トイレを使用する前に、ここをチェック！

- 停電・断水していないか？
- 排水管は破損していないか？

② 水洗トイレが壊れてしまったら？（携帯トイレの使い方）



③ 携帯トイレはどのくらい必要？

1人1日約5回が目安です。

④ その他備えておくとよい物は？

トイレットペーパー・ポリ袋・消毒剤・ウェットティッシュ・消臭剤・密閉ボックス（使用済みの携帯用トイレを入れるため）

⑤ 家のトイレが壊れ、携帯トイレがなくなった時は？

『緊急トイレ』を作る→バケツなどの内側にポリ袋を二重にかぶせ、新聞紙を入れる。



風 水 害

知識と備えが大切！

発災時の行動をイメージしましょう。

① 周辺の被害想定を知りましょう

- 自宅や周辺で浸水するおそれがあるか確認しましょう。
- 土砂災害のおそれがある場所も確認しておきましょう。

